

第423回月例
最終日曜日



http://ygqee.jp/kawasaki/

河原版

主催 月例川崎マラソン実行委員会
後援 川崎市

発行責任者 佐藤 静雄
編集 「河原版」編集委員会
〒211-0043 川崎市中区新城中町4-10-305
新日本スポーツ連盟川崎市連盟

(連絡先) Eメール: kawasaki@yg. qee. jp
例会終了後の問合せは市連盟事務所 044-752-8444へ
郵便振替での棄権届を復活します
名義: 新日本スポーツ連盟RC 番号: 00260-4-33100

4/29は第23回横浜駅伝 6333チームがエントリーし 「がんがろう日本!被災地復興支援」を 掲げ開催されました。

(鶴見川樽町公園に5千人集結)

溢れんばかりギャラリーの見守る中630チームの
一斉スタートは壮観(撮影: 県連盟 吉成 克実氏)



未曾有の大震災と原発事故を
受け神奈川県スポーツ連盟は約
1ヶ月間全ての行事を中止もし
くは延期をして来ましたが、
4/17の「よこはま月例」を皮
切りに被災地を支援し、また私
達自身も元を取り戻そうとス
ポーツ行事を再開しました。

その中で横浜駅伝は毎年多数
のチームが参加する一大行事で
ありますが、今年の駅伝は「被災
地に想いを馳せ、華美になら
ず「みんなで元気を出し」復興
支援する」大会と位置付けチー
ムに協力をお願いし「義援金募
金」を取組みました。チーム同
士、競技でも終了後の交流でも
それぞれが持てる力を如何なく

發揮し、応援を含め総勢5千人
の参加者が、駅伝を楽しむと
時に被災者に想いを寄せ、「義
援金」へも協力して下さいまし
た。(成績) ★一般の部①美女
軍団男組 2・16・35②脚膝俱
楽部 2・21・34 ③伊勢原ラン
ナーズA 2・21・34 ★女子
①美女軍団美女組 3・53・36
②ウインドラン③ 3・05・25
③TMクラブ飛鳥II 3・07・03
★混合 ①AC・KITA 2・
29・59 ②AC・KOTANI 2・
31・08 ③美女軍団五輪組 2・32・
20その他では多摩川クラブ 駆が
10位入賞多数出場ではポポロA
C、中原なかよしCなど625
チームが完走しました。

統一したコスチュームでビューティフル賞を
獲得の「女豹」チーム



お知らせ
月例川崎でも「ホームページ」を開設しました
URL http://ygqee.jp/kawasaki/

震災「義援金募金」にご協力を! (4月は28940円)
被災地スポーツ連盟へは「救援募金」として(全国連盟へ託し)

第422回月例表彰者

◇ 3回連続 優勝賞 3K 中男 4103 堤 悠樹 (1月~3月)	◇ 250回 連続出場賞 754 村山ヒメ子	◇ 200回 連続出場賞 591 山田 裕也	◇ 80回 連続出場賞 1715 藤本 貴 802 温 順東	◇ 65回 連続出場賞 1959 阿藤 博 683 下山 孝雄	◇ 50回 連続出場賞 2319 大野 誠治	◇ 35回 連続出場賞 2733 遠藤 貴彦 2750 高橋 等 46 星野 晴美	◇ 25回 連続出場賞 3126 長島 一之 771 本島 周作	◇ 15回 連続出場賞 3602 麦倉 均	◇ 9回 連続出場賞 3208 磯辺 優 3664 高瀬 信雄 3720 早田 寛人 3801 宮崎 晃 3961 佐藤 歩 4422 渡邊 矩保	◇ 4回 連続出場賞 3208 磯辺 優 3664 高瀬 信雄 3720 早田 寛人 3801 宮崎 晃 3961 佐藤 歩 4422 渡邊 矩保
--	---------------------------	---------------------------	--------------------------------------	---------------------------------------	---------------------------	--	--	--------------------------	---	---

第422回月例参加者動向

2011.4.24 晴れN2.0 m/s 21°C 35%

種目	男子	女子	合計	
10k	293	49	342	
5k	257	52	309	
3k	幼少	25	7	32
	中学	4	3	7
	大人	266	49	315
計	295	59	354	
子ども1k	36	22	58	
延べ出場者	881	182	1063	
初参加者	57	15	72	
棄権	43	11	54	
延べ参加者	924	193	1117	

年間累計出場者 (~4月・3月中止で2786)

実数 644 (昨年同月 3151)

◆来月の月例は、6月26日です。
10月までは夏時間。
子供1k 8:15 3k 8:30
5k 9:00 10k 9:30
スタートです。(出場受付は各種目の
10分前まで済ませて下さい)

2011年(世界同時マラソン) よこはまVIVICITTA 300名エントリー 206名参加!



「ビビチッタ」の掛け声でスタートする参加者たち
今年も伊国フレンチに本部
があるUISP(イタリアス
ポーツ連盟)に正式登録して
のビビチッタで平和を愛し、
連帯し健康と環境保全を志す
大会として行われ今年も延期
で参加出来なかった方も居り
ましたが当日は揃いのTシャ
ツを着て、スタート時には
「ビビチッタ」との掛け声で
往復6kmの鶴見川コースを
2往復。ゴールは笑顔で交
際大会の雰囲気を楽しんだ
和気あいあいの大会でした。
ゴール後は葉桜の下、喉を
潤す交流会も有志により開催
され談笑しました。(主催は:
神奈川県川崎市スポーツ連盟実行委員会)

2011年よこはまVIVICITTA(フレンチ大会を含め2回目)、
4月3日から5月8日に順延しての開催です。場所も昨年
の横浜公園(国際競技場遊水地公園)から定員を500名にし
浜アリーナ裏の「よこはま月例会場」に移り開催となりました。

4	4	4	4	4	3	3	3	2	1	4	4	4	4	4	3	3	2	1	4	4	4	4	4	3	3	2	1	4	4	4	4	4	3	3	2	1									
2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
3	2	2	1	1	6	7	6	1	5	3	2	2	1	1	6	7	6	1	3	2	2	1	1	6	7	6	1	3	2	2	1	1	6	7	6	1									
6	9	4	1	0	0	8	7	3	7	6	9	4	1	0	0	8	7	3	6	9	4	1	0	0	8	7	3	6	9	4	1	0	0	8	7	3									
沢登	福山	久保	林保	林保	宮崎	吉村	橋本	笹口	直井	佐藤	阿部	若山	箱石	林	功博	優吾	謙吾	玲児	直均	武彦	洋介	克己	昭夫	一郎	一利	納																			
4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4									
2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2									
8	7	7	7	7	6	6	6	5	5	8	7	7	7	7	6	6	6	5	8	7	7	7	7	6	6	6	5	8	7	7	7	7	6	6	6	5									
6	8	7	5	2	9	8	0	6	5	6	8	7	5	2	9	8	0	6	6	8	7	5	2	9	8	0	6	6	8	7	5	2	9	8	0	6									
仙波	青木	青木	山田	稲垣	久保	菊地	鈴木	小出	稲光	稲垣	安田	越野	今井	義隆	寿一	亮太	慎悟	歩夢	立記	幹太	諒佑	康二	鷹山	道人	智	定文	幸宏																		
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4									
3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1									
4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	8	5	1	2	7	3	2	1	9	8	5	1	2	7	3	2	1	9	8	5	1	2	7	3	2	1	9									
8	5	1	2	7	3	2	1	9	6	8	5	1	2	7	3	2	1	9	8	5	1	2	7	3	2	1	9	8	5	1	2	7	3	2	1	9									
以上	北山	高田	森	細谷	加納	阿由	高谷	九里	濱崎	杉崎	荒井	夏目	早船	疋田	敦子	晃子	智美	羽花	弘美	渚	智子	雄士	賢治	徹	将																				

第422回月例 スナツプ

写真・
インタビュ
中山 浩明

①今日は10家族で、総勢約30名で参加しました。ママ達は10キ、子供達は1キ・3キを走りましたが小学生で5キに出場した子もいます。
4268の菊地幹太君は、ベストタイムを出しました。みんなそれぞれ自分の好きなユニフォームで走ります。色鮮やかなものが多いですが、今日はインテルの長友君が目立っていました。これからも頑張ります！



①

②子ども1キ ワンツ 1位 3547平井健太郎君 (小3) 2位4315 稲光 希竜君 (小2) のお二人。
③はチーム「チョイワルおやじ達」走るとの飲むのが大好きなメンバーが自然に集まって結成しました。
名前はおやじ達ですが女性のメンバー(酒豪?)もいます。



②

現在、メンバーはリーダーの矢部義孝(1256)を初めとして20名前後います。
平均年齢は50歳を超え他のグループと比べやや高めですが、みんな気持ちちは若く全力で走っています。またレース後にテント下でみんなと一杯やりながら語り合うのも楽しみの一つです。皆さんの挑戦をお待ちしています。



③

④10キ女子ワンツ 1位の102広瀬真理子さんは大阪国際を3時間03分の自己ベストで走りまわした。
右は、2位の119



④



⑤ 2菊池奈々子さんと。5キ出場の来年の箱根を目指す、星野光汰君 専大

『快汗駄句駄句』 河原六茶 (俳号)

(1959 下山孝雄)

【英国 ロイヤルウエディング】

英国の 慶事日本は 沸き立たず

ダイアナの 遺志を継げるや キャサリン妃

大震災心の傷深く 婚約指輪は形見

【東日本大震災 続句】

咲き誇る 桜になんの 罪ありや

頑張れと 津波乗り越え 咲く桜

揺れを予知 警報音に 待つ怖さ

花見中止相次ぐ 被災地に桜咲く 誤報にも身構える

【元キャンデーズ 田中好子さん死去】

スーちゃんに 微笑かえし 急ぎ逝く

名セリフ 遺し旅立つ 黄泉(よみ)の国

五十五才の若さで 別れのメッセージ

【旧ライブドア 堀江元社長 収監確定】

塀の中 つぶやき聞くは 部屋の壁

ツイッター使用禁止

月例エッセー 『入浴』

162 山下 覚

昭和24年1月11日、私は母の胎内からこの世に出た後、産湯で体を清めるため、助産婦さんが用意してくれたタライの中で気持ちよさそうに体を浮かせていた。
そして、昭和35年、日常生活で必要とする物も買えず、7人家族が、肩寄せあつて貧乏な暮らしをしていた。

そんなとき、隣に親切な地主さんがいて、土地をただ同然の金額で貸してくれた。そして、その土地に我が家を建築する貧乏な母親をみかねて、親戚数人が手伝いに来てくれた(日曜大工並みの技術で無料奉仕)。

隙間だらけの板壁の土台の上に、トタンを乗せただけの簡素な掘つ立て小屋を建ててくれた。真夏の日は天井がむき出しなので、トタンの熱が真下を熱し、サウナ風呂のようであった。

そして、スコールのような雨が降ると、激しく屋根に打ち付ける雨音と雨漏りが酷く、兄弟で受け皿になるものを持って、天井を見ながらうろろしていた。
そんな貧乏暮らしの中でも、週に一回、家族そろって銭湯に行くのが待ちどろしく楽しみだった。

久々の入浴、手のひらと指先が白くふやけて皸になるまで、湯の中ではしゃいでいた。体中の垢を綺麗に洗い流すと、身も心も清くなり、スキップしたくなるような心持であった。
そして、50歳の時記憶がうせるほど酒に吞まれて、帰宅途中、自転車で転倒、宙を泳ぐように投げ出され、右鎖骨の骨折と、アバラ骨を骨折、折れた骨が肺に刺さるほどの重傷で緊急入院した。

幾日も入浴が出来ず、体も頭髮も汚れて、イライラして落ち込んでいたとき、看護婦さんから嬉しい入浴許可が出た。
院内にある質素な風呂場で、利き腕が不自由な私の体と生臭い頭を、手際よく女房殿が綺麗に洗い清めてくれたとき、思わず心の中で感謝の合掌をしていた。

(完)

月例エッセー

『懐郷恋慕』 134 森 泰之

とだよ。こんな俺でも輝いていた頃があった。結婚して、所帯を持ったのが二十八、平凡な優しいだけの女だったが病死してしまった。なにひとつしてやれなかった。あれから落ちるところまで落ちてしまった。晩春の夕暮れは淋しい。夜になれば明りがつく。俺は明りのつく時刻が好きだ。闇はまだ見えぬ冥府への入口である。故郷からは暖かい風が吹き、見知らぬ土地からは冷たい風が吹く。
古里でふたたび住むと彼

(完)

①『原稿募集』コメントイラスト、写真何でも可
Eメールアドレスは
krs@mnd.biglobe.ne.jp

②1月よりバーコード本格運用
になりました。バーコードは胸
NOIC右下へ吊り下げて下さ
い。また紛失しないように願
います。

③3月月例中止に伴い
「棄権届」「郵便振替」
一時的に復活します。

④前月記録一覧に連続回数と
「通算回数」を表記してありま
す。回数が違っていますら
「よろず相談」用紙に記入し
編集後記

昨日は雪が降りましたが、何事も
なかったように太陽のぼり、梅の
花は咲き、桜のつぼみもふくらみ、
小鳥もさえずり、確実に春が近づい
ております。震災復興には何年かか
るかわかりませんが、焦るため取り
組んで、何年後に名実共に春を迎
えたいと思います。とりあえず、現
在の状況を報告し御礼いたします。
励まし、激励、支援本当にありがと
うございました。全国の仲間からの
支援に対する宮城県スポーツ連盟の
理事長さんからお礼の手紙(3月
28日付)から引用させて頂きました
が、震災の日より2ヶ月半。大津波
と福島原発災害の二重苦により、こ
の間の月日の進みは遅々としてい
る。これまでの政府、国会、各方面
の対応は如何に。初動対応の遅れ、原
発の「安全神話」を捨てきれない諸
党、上から目線の復興会議、原発災
害補償に国費を当て込む経営株主、
復興財源捻出に消費税を！とお年寄
りの社会保障を需要過剰と言いつつ、
また「今は憲法改正議論の時ではな
い」と言いながら「ねじれ国会乗切り
のため憲法審査会の原案を審査し提出
する憲法審査会の運営規程を取り出
して自民に歩み寄りとは一番大事な
国の決りををれ辛い軽率な等々...